

ふじあざみ

発行
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所
静岡県富士宮市三園平1100
電話 0544-27-5221
<http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>

富士山大沢川扇状地40年の歩みに関する座談会を開催

富士山大沢川は、源頭部の大沢崩れから流出する土石流等により、幾度も下流域に甚大な災害をもたらしてきました。この被害を軽減するため、国は昭和44年から大沢川の直轄砂防事業に着手しました。

直轄砂防事業着手から40年を迎える今年度、第5上流床固工の竣工をもって扇状地で予定していた砂防施設整備を概成することができました。

これを機に歴代の富士砂防事務所長をはじめ、これまで富士山大沢川の調査や工事にご尽力いただいた国・静岡県・富士宮市の職員の皆様に状況報告を行うとともに、在任当時の苦労談等についてお話を伺い、今後の事業へ反映させるため、平成21年10月23日(金)富士宮市役所において「富士山大沢川扇状地40年の歩みに関する座談会」を開催しました。



当日は、富士宮市から大沢川・潤井川の災害の歴史について、静岡県からは過去の砂防事業について、富士砂防事務所からは扇状地における調査計画の経緯及び工事の進捗状況・施設の効果について、それぞれ紹介を行いました。

その後、参加者から体験談等を伺い、着手当初に図面のない状況で静岡県と連携しながら苦労して資料を作成したことや、昭和47年に大きな土石流が3回発生し、床固工ができていない状況で護岸に多大な被害が生じたことなどが紹介されました。

また、今後は南西野渓の砂防施設整備、噴火対応についても検討を進めてほしいとのご意見をいただきました。

富士山大沢崩れで小規模な土石流を確認

平成21年11月14日(土)午前9時40分頃、富士山大沢崩れにて小規模な土石流が発生しました。

当時は、御中道雨量観測所（標高2,350m）で平成21年11月13日(金)20時の降り始めから同14日(土)10時までに総雨量63mmを観測、ピーク時には同14日9時と10時に各14mmの雨量がありました。

なお、今回の土石流が、大滝地点（標高約1,500m）より下流へ到達した様子は見られませんでした。



平成21年11月14日 8時頃



平成21年11月14日 10時頃



静岡県駿河湾を震源とする地震に対して、 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を派遣しました。

平成21年8月11日(火)に静岡県駿河湾を震源とする震度6弱（静岡県伊豆、中部、西部）の地震が発生しました。これを受け中部地方整備局は、国土交通省災害対策本部の指揮のもと、緊急災害派遣隊を派遣しました。

今回の緊急災害派遣隊には、中部地方整備局から6班22名が派遣され、富士砂防事務所からも2名の職員が参加しました。派遣隊は平成21年8月12日(水)から3日間にわたり静岡県と共同で活動し、伊豆市内の土砂災害危険箇所の点検を行いました。点検は799箇所の土砂災害危険箇所について実施し、斜面の崩壊や渓流の水の濁りなどについて目視で点検を行いましたが、直ちに緊急対策が必要とされる箇所は確認されませんでした。

派遣隊終了後の8月18日(火)には、富士砂防事務所において事務所職員や管内自治体の職員を対象とした報告会を行い今後の災害対策の参考としました。



8月18日(火) 報告会の様子

キャンプ砂防in富士山2009

「キャンプ砂防」は、富士山大沢崩れの様子や扇状地における砂防工事等を実体験することにより、防災対策のあり方を学ぶ場を提供し、砂防の意義・役割を考え、砂防に対する認識を深めること等を目的として、砂防を専攻する大学生を対象に平成8年度から実施されています。今年度は、3名の学生が参加し、「活火山富士山と砂防」をテーマに、「キャンプ砂防 in 富士山2009」を実施しました。



「富士山御中道の利用」に関する座談会を開催

平成21年11月19日(木)、山梨県富士吉田市内で『富士山御中道の利用』に関する座談会が、平成21年度富士山源頭域調査工事の受注者である大旺新洋株の主催で開催されました。

座談会は、環境省、山梨県、山梨県東部林務事務所、山梨県道路公社、恩賜県有林等の関係者、利用者の団体「富士山登山学校ごうりき」「富士エコツアーズ」などから16名の参加で開催されました。

最初に、環境省から、国立公園内の注意事項の説明がありました。続いて、富士砂防事務所が、作業員の通勤路として使用している御中道は管理者がおらず『けもの道』としての位置づけであることや、本年度は150人から200人規模の観光ツアーがあったことを報告とともに、利用にあたっての注意事項を提案しました。

「ごうりき」からは、口コミで御中道の魅力が広がり、今後利用者が増える傾向にあることが報告され、恩賜県有林からは、一番沢の危険性が訴えられました。この他、多くの参加者から御中道の管理者を明らかにすべきとの発言がなされました。また、御中道には危険な箇所もあり、自然保護の立場から、利用にあたっての規制をかけてはとの声も出されるなど、多くの活発な意見が出されました。



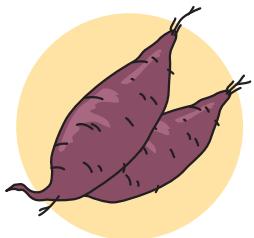
パーちゃん公園で上井出保育園児が芋掘り

平成7年度に完成した潤井川流路工には、環境整備事業によりパーちゃん公園・おさんぽ小道などの公園が整備されました。

このパーちゃん公園に平成21年の6月、地元の上井出保育園の園児のみなさんが「花の苗」と「サツマイモの苗」を植えました。

実りの秋を迎え、平成21年11月9日(月)園児の皆さんのが芋掘りを行い、収穫の喜びを体験しました。今回、大沢川等で工事に携わる建設業者も、芋掘りをお手伝いさせていただきました。

園児のみなさんがこの体験を家庭に持ち帰り、親子で川や公園に親しむ話題を作つていただくことによって、潤井川流路工の役割と環境の大切さについて認識を深めていただけたら幸いです。



富士山総合学習及び現地見学会等結果報告



富士砂防事務所では、富士山総合学習や事業への一層の理解を深めていただくため、公共団体等より依頼を受けて、事業についての説明・案内を行っています。

平成21年8月～平成21年11月までに、約700名の皆様が富士砂防事務所及び大沢扇状地・大沢崩れを訪れ、砂防事業等について理解を深めていただくことができました。



8月5日
東海大学翔洋高校中等部（静岡市清水区）



8月21日
井の頭中家庭教育学級（富士宮市）



8月25日
富士宮市富士川町婦人防火クラブ（富士宮市）

●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽に寄せ下さい。

富士山に関する古い写真・資料等をお持ちの方、また災害体験をされた方の情報提供をお願いします。

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100

TEL 0544-27-5387

担当／調査・品質確保課 永井、辻まで

インターネット <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>

E-mail fujisabo@cbr.go.jp

■富士宮砂防出張所

〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9

TEL 0544-54-0236

■由比出張所

〒421-3104 静岡県静岡市清水区由比北田110-1

TEL 054-375-5646

「ふじあざみ」に掲載している内容・データ等は、現時点までに得ている調査結果を基にしています。

今後の調査等の進展により、内容の一部または全部に変更が生じる場合もあります。